

梅雨明けが発表されましたが、今年の梅雨も集中豪雨に見舞われ、九州地方をはじめ、各地に甚大な被害をもたらしました。尊い人命も多く奪われ、あまりの惨状を見せられた私たちには、被災されました多くの地域の方々には、せめて、元通りに近い生活にできるだけ早く戻るように想いを寄せることしかできないことに、むなしさを感じます。鳥取県も2年前には「特別警報」が発令されたことを改めて今さらのように思い起こさせられます。

梅雨明けと共に本格的な夏が始まります。今年は新型コロナウイルスの猛威とも、熱中症の危険性とも対峙しなければなりません。多くのイベントや行事が中止になり、日常生活にも自粛などの制約が伴い、気持ちが暗くなりがちになりますが、今こそみんなが心を通わせ、明るく過ごしていきたいものです。公民館では、いつでも地域の皆様とお会いし、声をかけていただけることを楽しみにしています。どうぞ、お気軽にお越しください。お待ちしております。



引き続き新型コロナウイルスに気をつけましょう！

都市部をはじめ、新型コロナウイルスは感染拡大の勢いを強めています。ウイルスのガードを！

新しい生活様式定着とウイルス感染対策を忘れずに！

公民館でも 地域でも ご家庭でも

- ②対人距離を最低1m確保しましょう
- ④マスクの着用・咳エチケットに配慮

- ①3密（密集・密接・密閉）を避けましょう
- ③こまめな換気（30分に1回程度）を
- ⑤手指の消毒、徹底した手洗い、うがいを

～お待たせいたしました まちづくり協議会～

令和2年度の活動が本格スタート！

醇風地区まちづくり協議会は、平成21年に設立されて以来、さまざまな活動を展開してまいりました。しかし、今こそ「住民主体のまちづくり」が必要であることが全市の課題となっています。醇風地区でもまちづくり協議会が公民館運営委員会の機能を包含して、事業や組織を見直しているモデル地区の取組を参考に、本年度1年間実践を重ねることといたしました。

先日三役会で役員を選出し、専門部の所属を協議いたしました。後日常任委員会を開催し、各専門部の具体的な取り組みについて決定後、本格的に活動がスタートいたします。また、皆様からのアンケート結果を活動に活かしていくこととしています。

部落解放月間（7月10日～8月9日）

なぜ、これが設定されたの？

まだ部落差別が解消されていないからです。差別されてきた人たちを低く見る意識は、私たちの周りに残っています。

実は、差別されてきた人たちが創り上げた文化、能や歌舞伎、鳥取では人形芝居、庭園造営（銀閣寺や南禅寺）など、差別に伴う厳しい労働から産み出された皮革製品、太鼓の皮張り、解剖の技術から医学の進歩など、現在の私たちの文化を支えています。厳しい生活の中でも、助け合いながら誇りを持って生きてきた姿にも、目を向ける必要があるようです。

～特色ある公民館活動事業～

体操教室のお知らせ

「コロナに打ち勝つ！！笑って過ごす、毎日の法則！」

□日時 第1回 8月17日(月)13:30～14:30

第2回 8月27日(木)13:30～14:30

□場所 醇風地区公民館 2階

□講師 木原いずみさん(Fitness Ja-んぐるインストラクター) *2回とも同じ内容です

□定員 15名 □参加費 無料 □お申込みは醇風地区公民館へ 電話 26-2568



強いカラダを作り、コロナ太りや
なまったカラダを吹き飛ばそう！



裏面をご覧ください